



舞台となる
茨城笠間は
どんなところ？

歴史と文化の町、茨城県笠間。

田んぼと酒蔵は茨城県笠間市にあります。笠間市は古くから日本三大稲荷に数えられる笠間稲荷神社の門前町として、また忠臣蔵で有名な浅野家が暮らしていた笠間城の城下町として栄えてきました。そのため焼きものを始め文化が発展したり、都心から100km圏とアクセスが良好で豊かな里山の風景が残っており、どこか懐かしさを感じさせる地域です。

ネオニコを止めた里山づくりを応援しよう！

茨城県笠間市上郷地切よ、三方を茨城県自然公園の山々に囲まれ、湧き出る清水が小川となり、里山の田んぼを潤しています。そこでは生きもの豊富な自然環境を次世代に残すため、空中散布を止め農薬の使用を地域全体で減らしています。その結果、ホテルやタガメのほか農薬に弱い野生の日本みつばちも年々群れを増やしている自然環境に配慮した農業を実践する地域です。
遊休農地に菜の花やレンゲを植えて、蜜源づくりや、地域の景観形成にも取り組んでいます。人やみつばちが安心して暮らせる環境づくりを応援してください。



オーナーの権利

オーナー自身が育てた米でつくる
オリジナル純米酒 四合瓶(720ml)6本

※酒米品種：日本晴 精米歩合：70%
※翌年4月初旬までに配達予定



仕込みの時期に磯蔵酒造での酒蔵見学への参加

※交通費、食事代などが別途必要

募集要項

募集期間	毎年2月1日より募集開始、翌年1月末まで 定員になり次第締め切り
権利期間	会費の納入が確認できた時点で権利発生とし、お酒の発送をもって権利終了となります
募集数	200口
会費	1口 10,000円
申込方法	FAX、メール、または「笠間市農業公社」WEBサイトにて下記の必要事項をご連絡ください 追って振込先をお知らせします
記入内容	お名前(フリガナ)・郵便番号・住所・日中連絡の取れる電話番号・FAX番号・メールアドレス・ご希望の連絡方法・口数

※料金は前払いとし、オーナー辞退での返金はいたしません。

※天災や異常気象等により結果的に収穫できなかった場合は、同等レベルの代替え米を充てることがございます。

※オーナー様のご連絡先は厳重に管理し、お酒の商品発送、ご案内、DM郵送のみに使用し、その他の目的では使用いたしません。

お問合せ

TEL:0296-73-6439

FAX:0296-73-6438

酒米田んぼオーナー事務局

笠間市農業公社

検索

一般財団法人 笠間市農業公社

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2-1

MAIL: info@kasama-agri.jp HP: http://www.kasama-agri.jp/

f https://www.facebook.com/ibarakishokutonou/

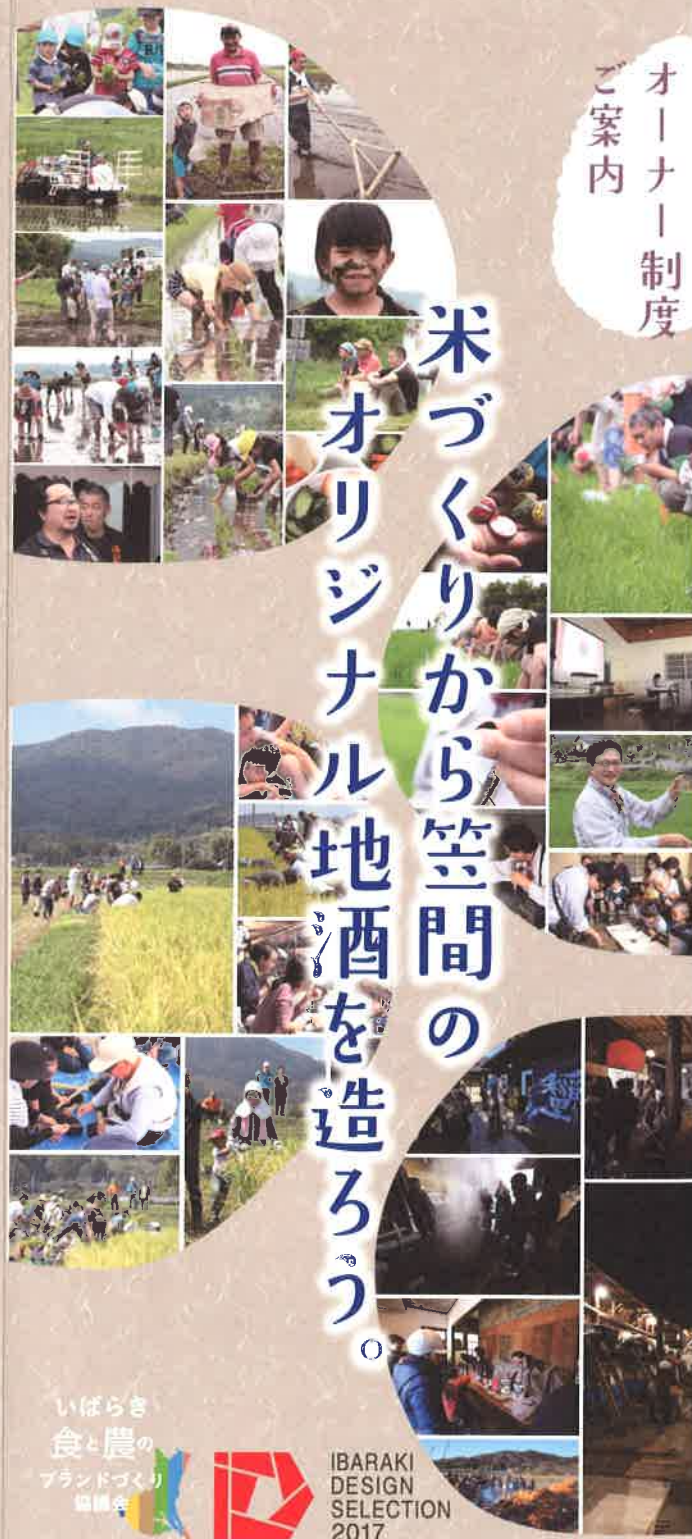
主催/いばらき食と農のブランドづくり協議会・(共) 笠間市農業公社

協力/上郷地域うまい米づくり研究会・磯蔵酒造 有限会社 後援/笠間市



みつばちの里マーク

みつばちは農業に敏感な生きもの。環境指標生物といわれる。みつばちが生きられる環境で作った農産物に、「みつばちの里マーク」を付けています。食の安心安全をみつばちも見守っています。



オーナー制度
ご案内

米づくりから笠間の
オリジナル地酒を造ろう。

いばらき
食と農の
ブランドづくり
協議会



IBARAKI
DESIGN
SELECTION
2017

精魂込めて
作った米の味を
より多くの皆様に
伝えられたら

私たちがお米づくりを
バックアップします！



田んぼ：
笠間市上郷 田んぼを管理してくれる人

上郷地域うまい米づくり研究会

茨城県笠間市上郷地域で約60名の稲作研究会メンバーと米づくりをしている専業農家です。

最近では安全性に問題のある食品が増えています。農産物でも見た目が悪くは売れないので消毒済みの物ばかりです。米も化学肥料をたくさん使って収量を上げようとするので病気が出やすくなるので、たくさん農薬を使わなければなりません。しかし、収量を落とすとしても安全で美味しいお米を消費者の皆様へお届けするのが日本の食を守る米農家の務めではないでしょうか。稲作研究会のメンバーと勉強しながら、より一層お客様に満足いただけるよう、日々努力をしています。

米作り・酒造り
体験イベント
スケジュール

お酒をのむ人も、のまない人も、
田んぼで楽しく環境貢献



※イベントには別途参加料がかかります

大自然の酒米田うえ会

田んぼ生きもの調査

酒米イネナリ大収穫祭

農家の親米BBQ

イベントに参加できない場合は、農作業をしてください

春
初夏
秋
冬

大自然の酒米田植え会 5月下旬の日曜日
田んぼオーナー行幸のスタート！素足で泥や水の感覚を確かめながら、おいしいお米ができますように！と願いを込めて苗を植えます

林先生の田んぼ生きもの調査&草取り 6月下旬～7月上旬
元気な田んぼには生きものがたくさんいます！生きもの得点シートを基に田んぼで生きものを採取し、専門の先生の楽しい解説と共に、みんなで田んぼの環境状況を確認しましょう！レアな生きものほど高得点！

酒米稲刈り&大収穫祭 10月上旬
黄金色に実った稲穂をカマで収穫し、お昼は笠間の農産物でBBQ！秋の恵みを色々な食べ方で、食べて飲んで堪能します

酒蔵での仕込み見学 1月下旬～2月上旬
育てたお米はどんな風にお酒になるのか、酒蔵で酒造りの工程見学！農作業一年間の振り返りや、利き酒も



笠間のオリジナル地酒完成



酒米オーナー酒蔵見学ツアー